

運転に不安を感じたら自主返納で事故ゼロ



市民と歩む会
村田隆男

運転免許返納

問 自動車運転免許証を返納した後、高年齢者に1年間に限りタクシードライバーを配布しては。

答 免許返納者は年間約300人いることから、費用面で実現は困難。

問 返納者に対応したごんごバス（ルートや回数、時刻の見直し）。

答 利用者の要望収集などを行い、関係部署と連携し、運行事業者と協議をする。

介護

問 低所得者が介護施設を利用する場合の利用料負担について、収入が国民年金だけの利用者では介護施設への入所が難しいのでは。

答 世帯全員が住民税非課税で利用者の収入が国民年金のみの場合、申請により食費などが軽減される。低所得者については、各種減額制度を利用できる場合もあり、高齢介護課に相談いただきたい。



◆その他の質問項目 政治倫理と金

水道料金改定について認識は



緑風会
森西順次

水道事業

問 今後、水道施設の更新・耐震化などを進めるうえで、多額の費用が必要となるが水道料金改定についての認識は。

答 市民の皆様から負託を受けた市長として重要な政治判断を伴う事項の一つであるとして認識している。また、人口減少や自然災害などにも適切に対応し、将来にわたる負担の公平性の観点からも料金改定には適切な判断が必要と認識している。まずは、経営努力を徹底す



安定的な水道事業の継続を

るとともに、新水道ビジョン（※）と併せて経営戦略を策定し安定経営に努めるよう水道局に指示している。あわせて、経営努力や財政状況などを市民の皆様に向けて「見える化」に努めていきたい。

川の木を撤去、知事とトップミーティング



緑風会
秋久憲司

子育て

問 みどりの丘保育所で医療的ケアが必要な子どもたちの保育を早急に取組むべきでは。

答 障害があるお子さんの受け入れも含め看護師などの専門職の確保などに最大限努力する。

英語教育
問 平成32年から小学校の3・4年生は英語活動が、5・6年生は英語が教科になるが取り組みは。

答 29年度から段階的に授業を増やし、外国語指導助

手を配置、教員には研修機会を増やし授業力の向上を図る。

河川管理

問 河川の樹木の伐採や堆積土砂のために県知事と効率的な管理について協議すべきでは。

答 吉井川の護岸の整備、河川土砂採取の問題、樹木の伐採など県知事とのトップミーティングの中でも提言していく。



【川がイノシシも住む密林に】 瓜生原地区

◆その他の質問項目 国際理解・交流